

青少年センターからのお知らせ



青少年にかかわる人のための

「困りごと」ヒント集



無料配布しています!

神奈川県青少年指導者養成協議会

神奈川県青少年指導者養成協議会では、毎年専門部会を設置し、青少年活動で活用することのできるプログラム集やイラスト集などを作ってきました。29年度は、少し趣を変え、指導者のみなさんが現場で直面するさまざまな「困りごと」をピックアップし、その対応策や解決方法についてみんなで考えることのできるような冊子を作成しました。

困りごとは<イベント編><キャンプ編><子ども施設編><スタッフ・ボランティア編>の4つのカテゴリーに分け、それぞれの分野の専門家に、その対応策を尋ねています。

タイトルにヒント集とあるように、これはダイレクトな解決策を提示したものではなく、解決の糸口になるような考え方や、青少年とかかわる際のスタンス、心構えのようなものを提案した内容になっています。これから子ども・若者に関わろうとしている方や比較的経験の浅い指導者の方をおもな対象としていますが、職場研修やスタッフミーティングの題材として活用いただくことも想定して作成をしました。

青少年活動に携わる方に無料で配布しています。詳しくは青少年センター指導者育成課まで、お問い合わせください。

演劇の手法を、青少年活動の活性化につなげる ★演劇活用青少年支援事業★

青少年指導員
セミナーでも
実施しました!

青少年センターは、体験学習を推進する人材の育成（指導者育成課）、ひきこもりや不登校への対応（青少年サポート課）、科学体験活動の促進支援（科学支援課）、舞台芸術活動への支援（ホール運営課）という4つの柱で事業に取り組んできた、多機能施設です。館内には800人収容のホールや多目的プラザがあり、青少年による演劇やダンス活動の拠点ともなっています。

今年度、指導者育成課では、青少年センターの機能強化の一環として、演劇的な手法をとり入れた支援・指導者育成事業に取り組んでいます。演劇には、「相手との間合いやタイミングをたえず意識する」「他者を演じることにより自己や他者を深く知る」「言葉だけでなく身体感覚で表現する」「相手の演技を受けて即興で物語をつくっていく」等々の活動をとおして、コミュニケーションについて考えたり学んだりする要素がたくさんあります。それらを上手にとりいれて、青少年活動の活性化につなげていきたいと考えています。今年度は青少年指導員セミナー、ユースリーダーズセミナー、体験学習プログラムセミナーで、それぞれ演劇的手法をとり入れた研修を実施しています。

インプロワークショップ

インプロとは台本のない即興劇のことで、役者のトレーニングのために開発された多くのインプロゲームは、コミュニケーション能力の向上に高い効果があるとされ、教育現場や企業研修など、さまざまな場面で活用されています。



【体験学習プログラムセミナー】
インプロワークショップ